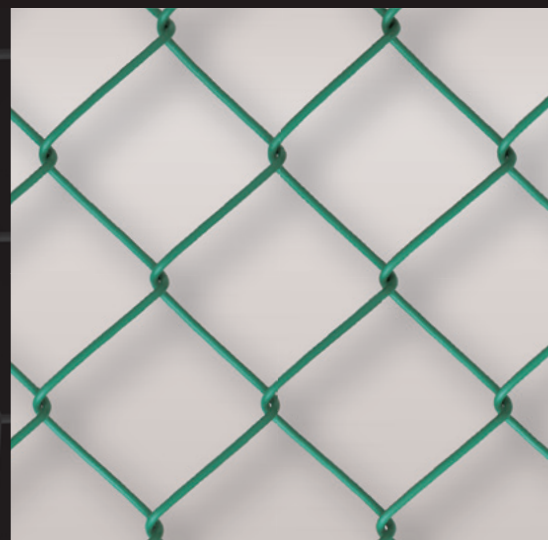




サンネット工業株式会社

ひし形 金網

「ネットで未来を考える」金網の新たな可能性

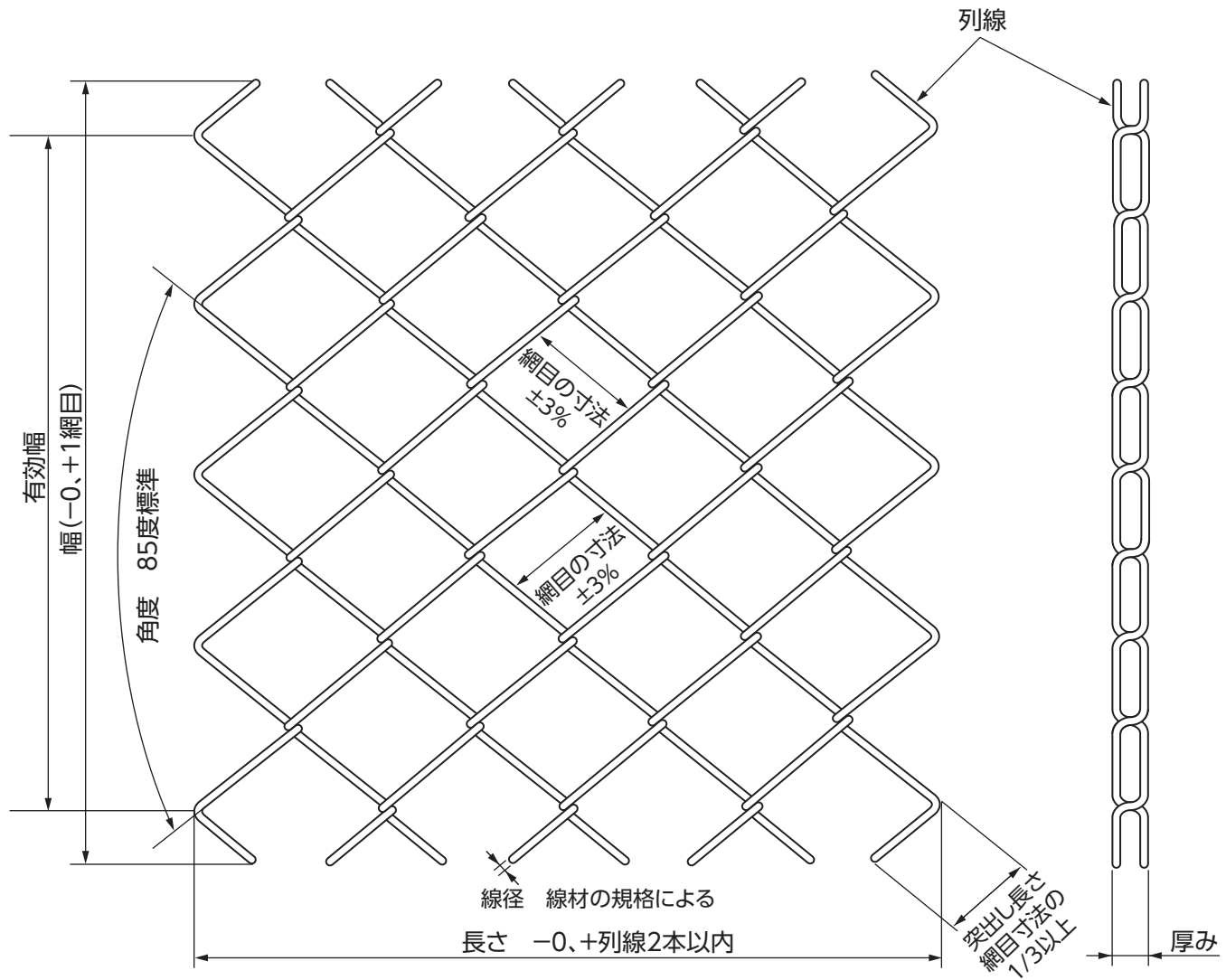


SUNNET INDUSTRIAL CO.,LTD.

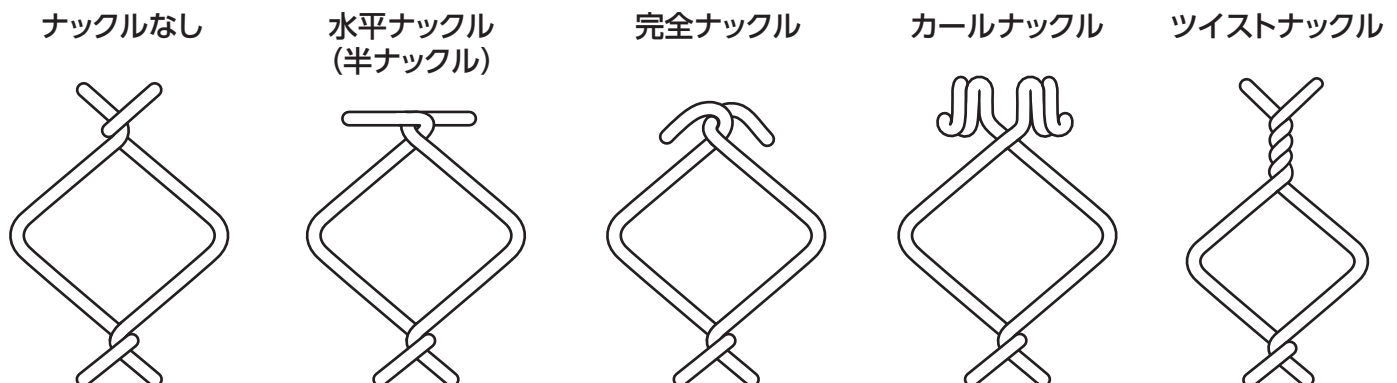
ひし形金網

JIS G3552

ひし形金網は、線を山形に加工し、編み合わせて平行四辺形の網目を形成した金網です。網目の接合点が溶接金網のように固定されていないため、高い衝撃吸収性があります。また、製品の折り畳みが可能で運搬が容易なこと、破損事故の際に補修が可能であることなどの特徴があります。代表的な用途として、ネットフェンスや落石防止網、法面保護工事用(ラス金網)などがあります。



端末ナックル加工(突出し部分を曲げて加工出来ます)



■ ひし形金網の種類

金網の種類	金網JIS記号	使用線材
ポリエチレン被覆亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	E-GS2	SWME-GS2
塩化ビニル被覆亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	V-GS2	SWMV-GS2
着色塗装亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	C-GS3	SWMC-GS3
2種亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	Z-GS2	SWMGS-2
3種亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	Z-GS3	SWMGS-3
6種亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	Z-GS6	SWMGS-6
7種亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	Z-GS7	SWMGS-7

■ ひし形金網に使用される代表的な線材の種類

線材の種類	線材対応JIS	特色
ポリエチレン被覆亜鉛めっき鉄線	JIS G3543	亜鉛めっき鉄線に、合成樹脂を密着被覆することで、耐候性・耐摩耗性を大幅に向上させています。
塩化ビニル被覆亜鉛めっき鉄線		
着色塗装亜鉛めっき鉄線	JIS G3542	亜鉛めっき鉄線に、耐候性のあるポリエステル樹脂塗料を焼き付け塗装しています。
2種亜鉛めっき鉄線	JIS G3547	鉄線に亜鉛を均一に密着させています。亜鉛の持つ犠牲防食効果により、耐食性を向上させています。耐食性はめっきの付着量が多いほど高くなります。
3種亜鉛めっき鉄線		
6種亜鉛めっき鉄線		
7種亜鉛めっき鉄線		

※上記以外の線材においてもひし形金網製作が可能なものがありますので、お問い合わせください。

■ めっき付着量と推定耐用年数(参考)

金網の種類		E-GS2	C-GS3	Z-GS2	Z-GS3	Z-GS6	Z-GS7
線径(心線径)		φ3.2(2.3)	φ3.2	φ3.2	φ3.2	φ3.2	φ3.2
めっき付着量 (g/m ² 以上)	線材	25(心線)	135	30	135	300	400
	金網	—	—	28	128	285	380
推定耐用年数	郊外地帯	25年	22年	5年	20年	51年	69年
	海岸地帯	23年	11年	1年	5年	11年	15年
	工業地帯	22年	18年	2年	12年	28年	38年

※Z種の推定耐用年数は、(社)日本溶融亜鉛鍍金協会の資料を参考に算出したものであり、実際の使用環境により異なります。

※Z種の金網のめっき付着量は、金網製造時の摩擦によりめっき表面が削られるため、線材と付着量が異なります。

■ 線径と網目の組み合わせ

		ポリエチレン被覆亜鉛めっき鉄線製ひし形金網 塩化ビニル被覆亜鉛めっき鉄線製ひし形金網	亜鉛めっき鉄線製ひし形金網 着色塗装亜鉛めっき鉄線製ひし形金網
		E-GS2 V-GS2	Z-GS2～7 C-GS3
線径 (mm)	網目 (mm)	金網参考重量 kg/m ²	
φ 2.0	20	———	2.72
	25	———	2.16
	32	———	1.68
	40	———	1.33
	50	———	1.06
φ 2.6	25	2.20	3.70
	32	1.90	2.85
	40	1.35 (JIS外)	2.21
	50	1.20 (JIS外)	1.75
	56	0.95 (JIS外)	1.60 (JIS外)
φ 3.2	25	3.50	6.00
	32	2.60	4.40
	40	2.05	3.40
	50	1.70	2.75
	56	1.50 (JIS外)	2.40 (JIS外)
φ 4.0	32	4.68	6.80
	40	3.60	5.40
	50	3.00	4.50
	56	2.70 (JIS外)	3.75 (JIS外)

※(JIS外)と記載のある組み合わせについては、製作は可能ですが、JIS規格に規定されていない組み合わせとなります。
 ※上記以外の網目でも製作可能なものがありますので、お問い合わせください。

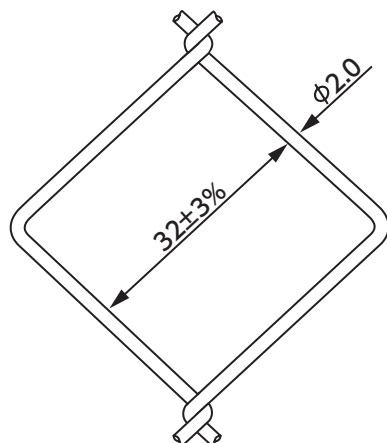
■ 線材の重量 (参考)

呼称番手	ポリエチレン被覆亜鉛めっき鉄線 塩化ビニル被覆亜鉛めっき鉄線			亜鉛めっき鉄線 着色塗装亜鉛めっき鉄線		
	SWME-GS2 SWMV-GS2			SWMGS2～7 SWMCGS-3		
	線径/心線径 (mm)	単位重量		線径 (mm)	単位重量	
		m/kg	g/m		m/kg	g/m
# 14	———	———	———	φ 2.0	40.5	24.6
# 12	φ 2.6/1.8	41.9	23.8	φ 2.6	23.9	41.6
# 10	φ 3.2/2.3	26.2	38.0	φ 3.2	15.8	63.1
# 8	φ 4.0/3.2	14.4	69.4	φ 4.0	10.1	98.6

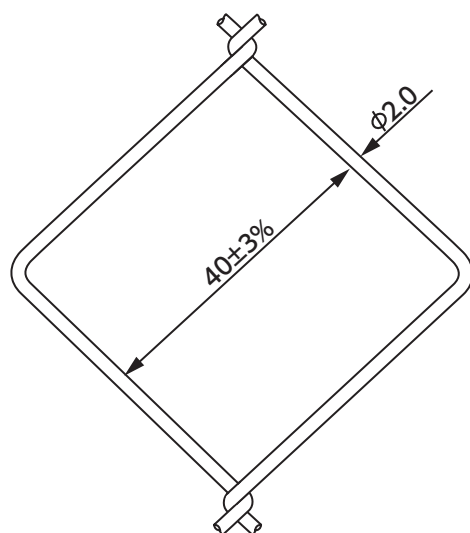
■ 主要ボールの大きさ (参考)

種目	ボールの直径(mm)	適正網目(mm)
サッカー	218～226	50
バレーボール	202～218	50
野球	73～ 75	50
テニス	63～ 67	40
ゴルフ	41～ 43	25

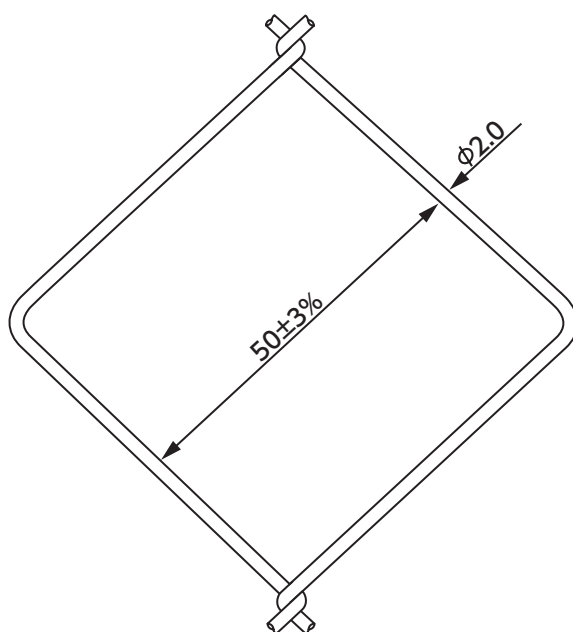
【 $\phi 2.0 \times 32/40/50\text{mm}$ 】



$\phi 2.0 \times 32\text{mm}$

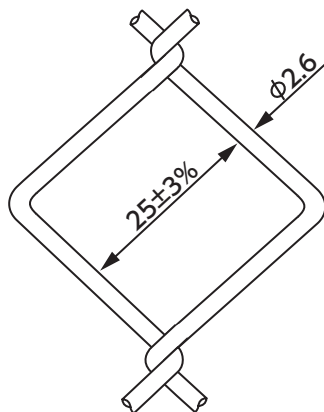


$\phi 2.0 \times 40\text{mm}$

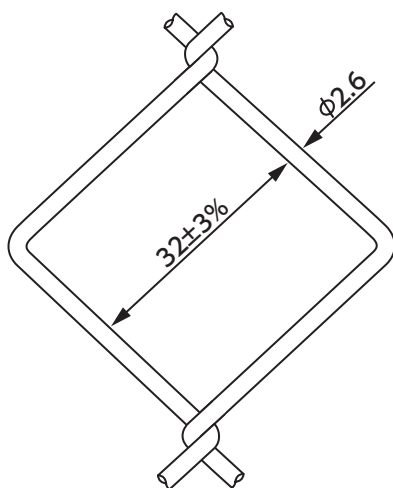


$\phi 2.0 \times 50\text{mm}$

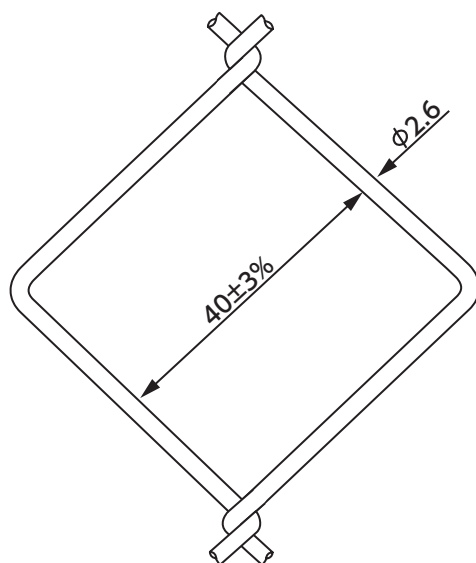
【 $\phi 2.6 \times 25/32/40\text{mm}$ 】



$\phi 2.6 \times 25\text{mm}$

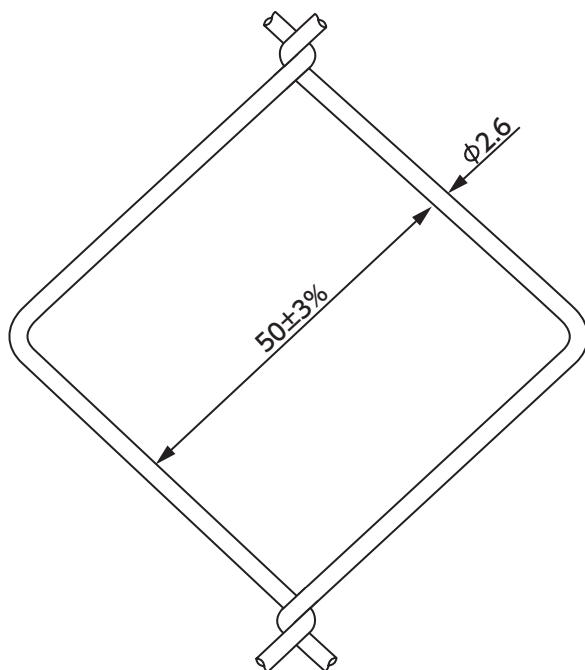


$\phi 2.6 \times 32\text{mm}$

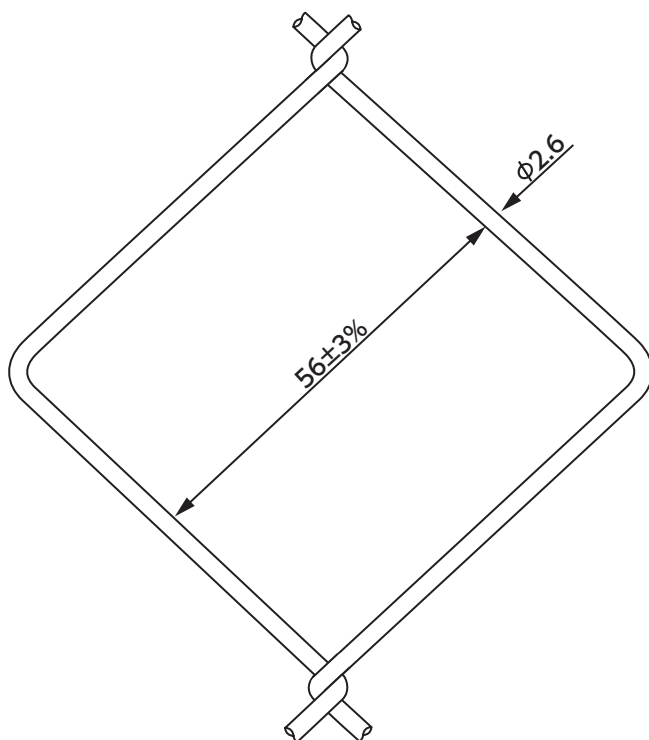


$\phi 2.6 \times 40\text{mm}$

【 $\phi 2.6 \times 50/56\text{mm}$ 】

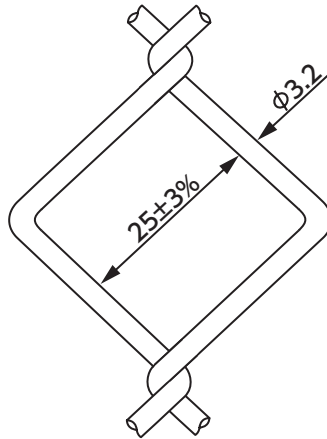


$\phi 2.6 \times 50\text{mm}$

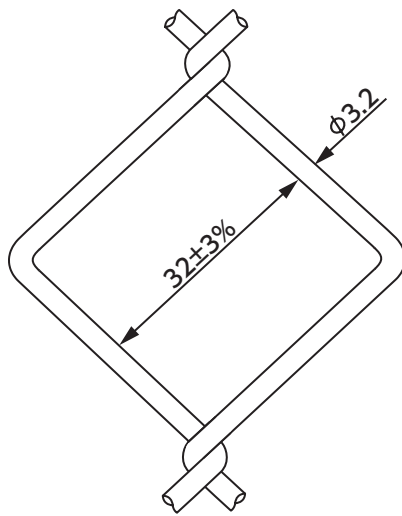


$\phi 2.6 \times 56\text{mm}$
(JIS外)

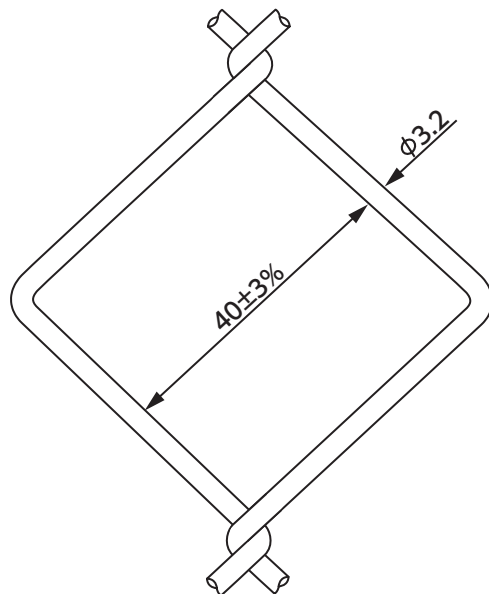
【 $\phi 3.2 \times 25/32/40\text{mm}$ 】



$\phi 3.2 \times 25\text{mm}$

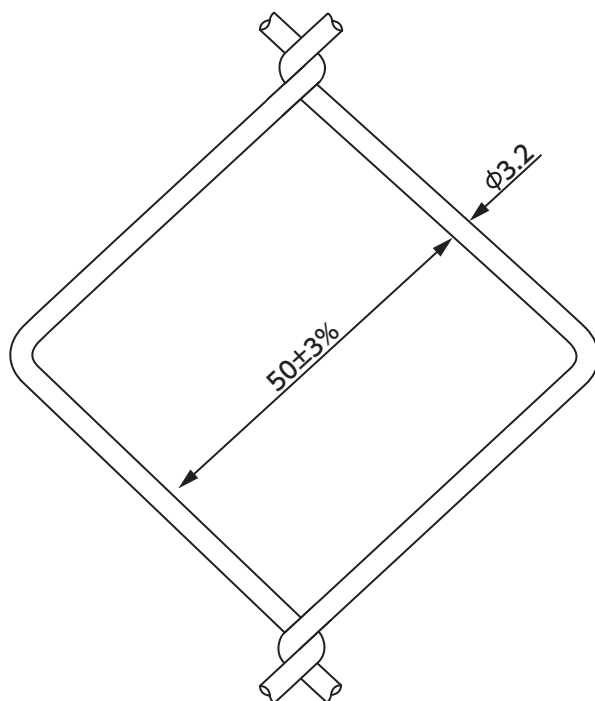


$\phi 3.2 \times 32\text{mm}$

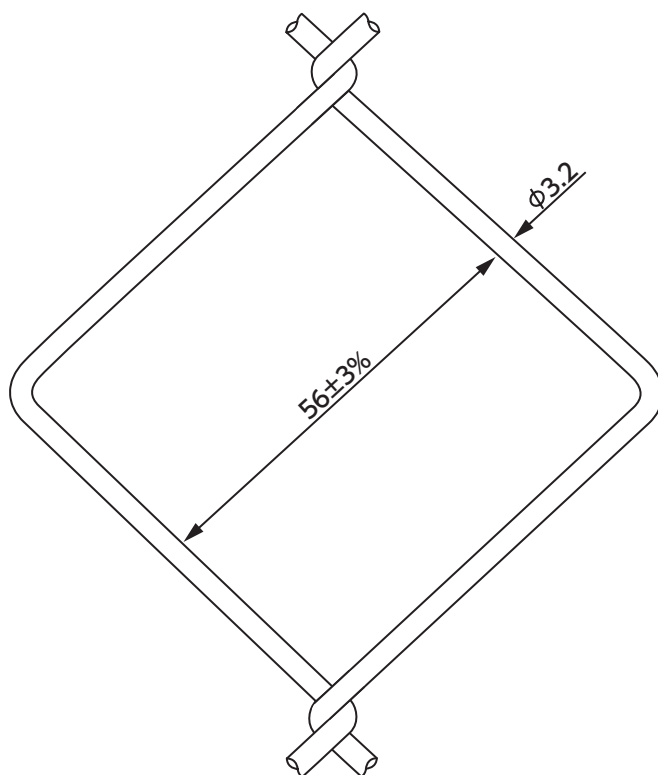


$\phi 3.2 \times 40\text{mm}$

【 $\phi 3.2 \times 50/56\text{mm}$ 】

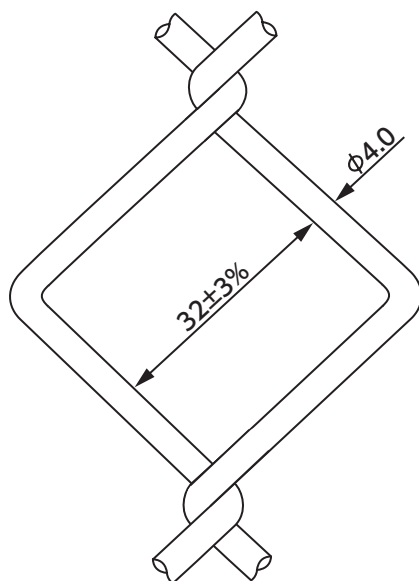


$\phi 3.2 \times 50\text{mm}$

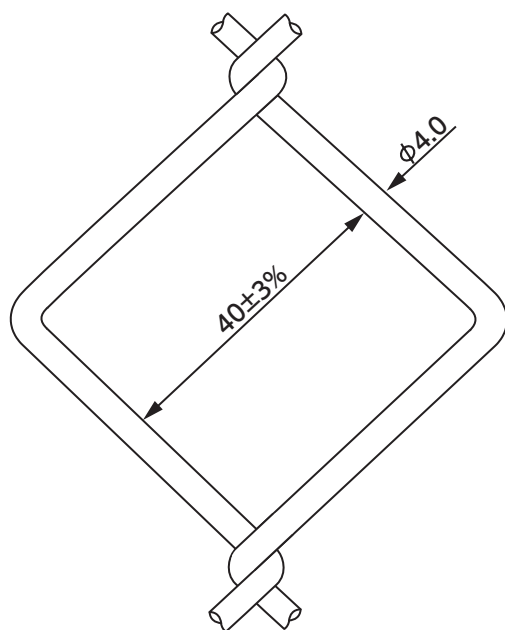


$\phi 3.2 \times 56\text{mm}$
(JIS外)

【 $\phi 4.0 \times 32/40\text{mm}$ 】

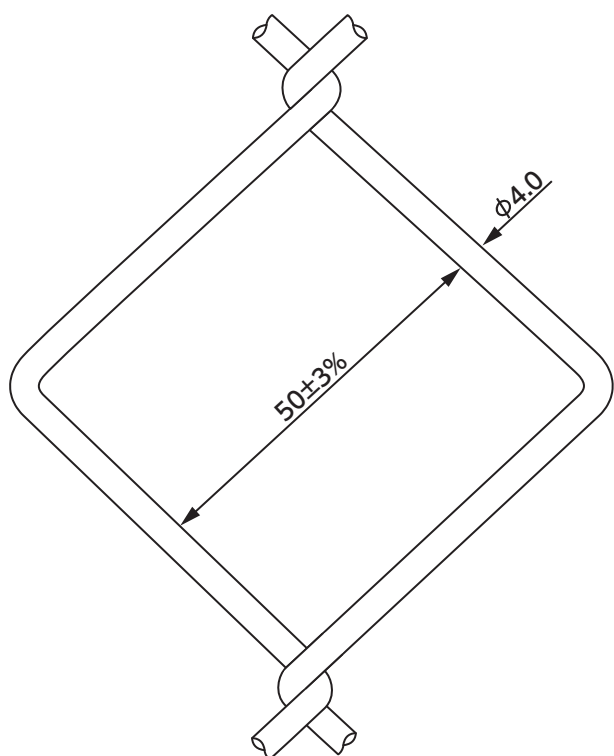


$\phi 4.0 \times 32\text{mm}$

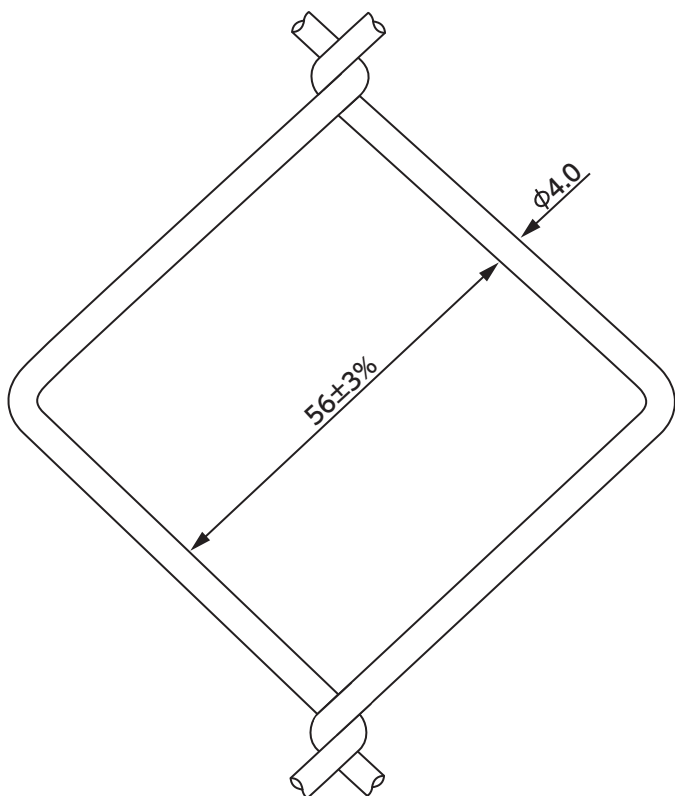


$\phi 4.0 \times 40\text{mm}$

【 $\phi 4.0 \times 50/56\text{mm}$ 】



$\phi 4.0 \times 50\text{mm}$

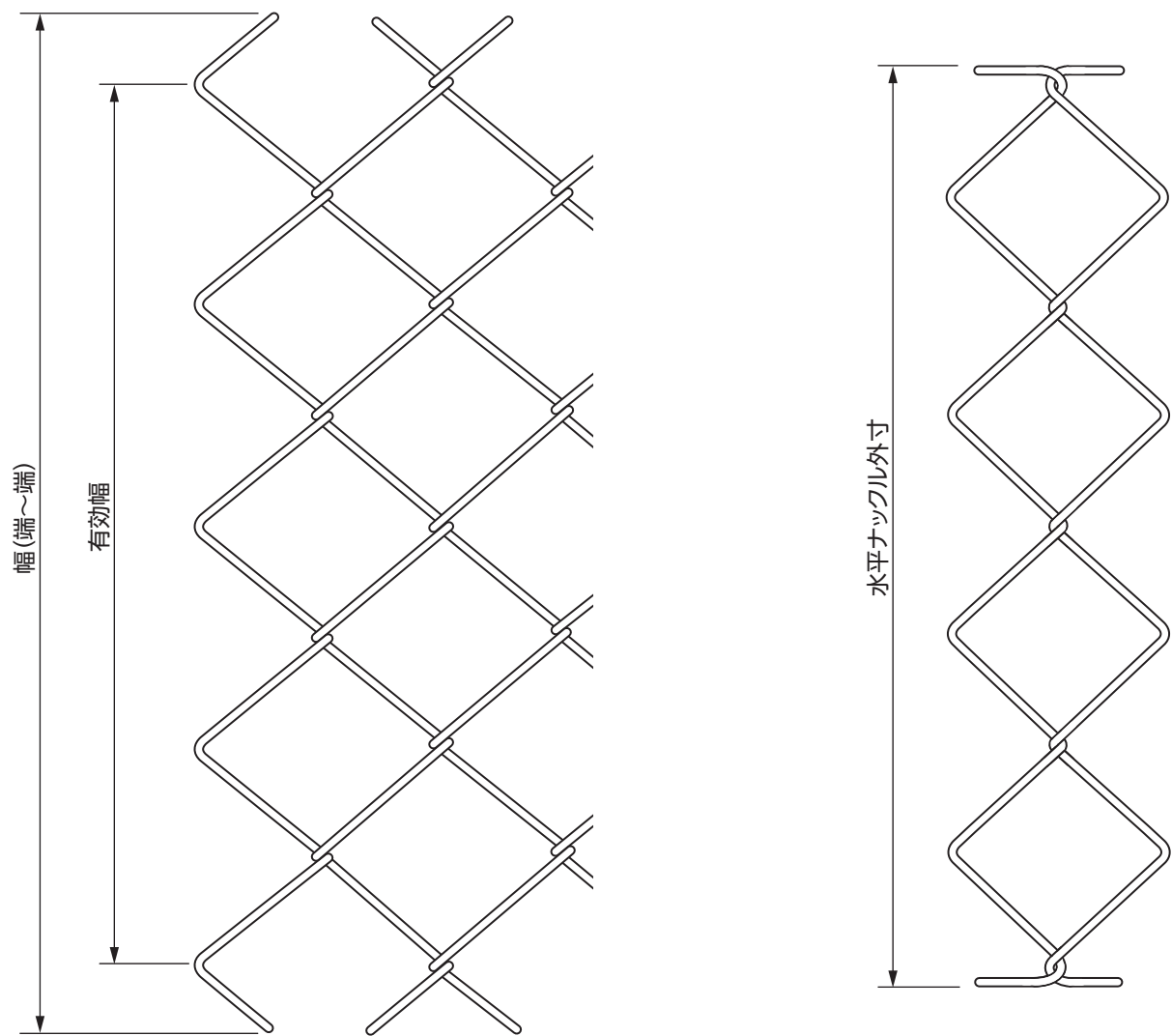


$\phi 4.0 \times 56\text{mm}$
(JIS外)

ネットフェンスの標準高さ

と金網幅

※JFE 建材フェンス V ネットフェンス 5 型、および
ニッケンフェンス&メタル ネットフェンスに適用の寸法となります。



呼び高さ	胴縁間寸法 (mm)	金網寸法(φ3.2×50mmの場合)			中間鉄線段数
		幅(端〜端)	有効幅(X〜X)	水平ナックル外寸 (ナックル加工時)	
H80	770	785	745	750	1
H90	870	885	845	850	1
H100	970	985	945	950	1
H120	1170	1185	1145	1150	1
H150	1470	1485	1445	1450	2
H180	1770	1785	1745	1750	2
H200	1970	1985	1945	1950	2
H250	2470	2485	2445	2450	3



日本工業規格表示認証工場 JQ0508131

サンネット工業株式会社

〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-8-13

TEL.072-964-3371(代)

FAX.072-964-6088

<http://www.sunnet-industrial.co.jp>